

本日は残念ながら間に合いませんでしたが、今年度の刊行をめざして、企画・編集が進んでいるものが多数あります。予約・教科書採用検討・企画の持ち込みなどは、池上 (ikegami@9640.jp) までお声がけください。

日本語受動文の新しい捉え方

- 第1章 日本語学における受身構文 志波彩子
 - 第2章 初級の日本語の教科書の受身の取り扱い 村上佳恵
 - 第3章 母語話者コーパスから見た日本語の受身文 庵 功雄
 - 第4章 日本語学習者コーパスから見た受動文 大関浩美
 - 第5章 受動文の視座 定延利之
 - 第6章 「受動文」から「受身文」へ—受身の捉え方と受身の指導— 前田直子
 - 第7章 日本語教育の受身の指導法改善と、被害の有無の識別法 菊地康人・増田真理子
- 豪華執筆陣による、日本語の受動文をめぐる日本語学・日本語教育への提言

庵功雄【編】
2022年12月
刊行予定
予備 3960円

現代日本語における否定的評価を表すとりたて詞の研究

- 第1章 序 章
 - 第2章 「とりたて詞」とはどのような語群か
 - 第3章 とりたて詞の階層構造と意味
 - 第4章 否定的評価を表すとりたて詞の2種
 - 第5章 否定的評価を表すとりたて詞の統語的位置と意味
 - 第6章 否定的評価を表すとりたて詞に後接するハと否定のスコープ
 - 第7章 とりたて詞における否定辞との呼応と前提集合の有無
 - 第8章 結論
- 「など」「なんか」をはじめとする、否定的評価を表すとりたて詞の分析に正面から取り組む意欲作

井戸美里【著】
2023年2月
刊行予定
予備 3960円

ミステリードラマの日本語

- 第1章 ミステリードラマとメディア現象
 - 第2章 アプローチ：発話と記号の考察
 - 第3章 会話：ルールに違反する
 - 第4章 引用：言う行為に注目する
 - 第5章 キャラクター・スピーク：バリエーションで遊ぶ
 - 第6章 キャラクター・スピーク：スタイルで揺れ動く態度を示す
 - 第7章 キャラクター・スピーク：アイデンティティを操作する ほか全11章
- ミステリードラマを通じて、日本語のコミュニケーションの実像に迫る

泉子・K・メイナード
2022年12月
刊行予定
予備 5940円